

部分放電から学ぶ 絶縁材料の劣化機構とオンライン診断技術

1名分料金で
2人目無料セミナーURLはこちら→ <https://www.rdsc.co.jp/seminar/2508111>

- ◆日時: 2025年08月21日(木) 12:30～16:30
◆【アーカイブ配信受講: 8/22(金)～8/29(金)】を希望される方は、
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/seminar/2508111A> からお申し込み下さい。
◆受講料: 1名につき49,500円(税込、資料付)

会員(案内)登録していただいた場合、通常1名様申込で49,500円(税込)から
・1名で申込の場合、**46,200円(税込)**へ割引になります。
・2名同時申込で両名とも会員登録をしていただいた場合、**計49,500円(2人目無料)**です

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師 関東学院大学 工学総合研究所(電力中央研究所 名誉研究アドバイザー)
研究員 工学博士 岡本 達希 氏 【ご専門】 電力機器劣化診断、アセットマネジメント手法応用技術

【習得できる知識】

- ・高電圧機器の絶縁材料の主要劣化要因の概要の把握
- ・高電圧機器絶縁の性能の維持管理に関する理解が深まる

【講演の趣旨】

最近の高性能電力用機器や高電界機器中の電気部品や電子部品の劣化は、高性能化による高電界が原因になっていることが多くあります。

そのため本セミナーでは電力機器や電子機器における高分子絶縁材料の高電界現象に基づく劣化機構について簡単な基礎現象の説明をしたいと思います。

特に部分放電に関する基礎知識が無くても大丈夫な様にはじめに部分放電の基礎については分かりやすく説明致します。その後、高性能電力機器における部分放電劣化診断技術の基礎や、最近注目を浴びているオンライン劣化診断技術を紹介したいと思います。具体的には各種高分子絶縁材料の劣化機構の紹介と最近の高性能発電機巻線、遮断機、ケーブル、送電線などの部分放電劣化診断技術の概要を紹介し、さらにこれら機器へのオンライン診断技術の適用例の紹介も行う予定です。

【プログラム】

- 1.高電圧機器の高分子絶縁材料の劣化診断の基礎
 - 1-1 熱劣化
 - 1-2 機械劣化
 - 1-3 電気劣化
 - 1-4 環境劣化
- 2.高電圧機器の高分子絶縁材料の部分放電劣化診断
 - 2-1 大型回転機の劣化診断
 - 2-2 ガス絶縁機器の劣化診断
 - 2-3 油入機器
 - 2-4 モールド機器
 - 2-5 電力用遮断機
 - 2-6 断路器
 - 2-7 避雷器
 - 2-8 CVケーブル
- 3.高分子絶縁のオンライン診断技術
 - 3-1 CVケーブル
 - 3-2 回転機
 - 3-3 変圧器
 - 3-4 遮断機
4. まとめ

【質疑応答】

『絶縁材料【WEBセミナー】』セミナー申込書 <□LIVE □アーカイブ> ※いずれかにチェックしてください

会社・大学			
住 所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

□Eメール □郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたします。受講用URLは後日お送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>